



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月3日

上場会社名 第一実業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8059 URL <https://www.djk.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宇野 一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 上田 雄三 (TEL) 03-6370-8697
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	98,882	△15.9	4,030	△17.5	4,578	△14.3	3,355	△7.2
2020年3月期第3四半期	117,530	5.0	4,888	△2.3	5,345	△1.4	3,615	6.6

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 4,451百万円(22.3%) 2020年3月期第3四半期 3,640百万円(43.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	313.83	312.49
2020年3月期第3四半期	338.47	337.04

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	110,875	51,526	46.4
2020年3月期	111,486	48,446	43.4

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 51,404百万円 2020年3月期 48,345百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	60.00	—	70.00	130.00
2021年3月期	—	60.00	—		
2021年3月期(予想)				50.00	110.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	141,000	△12.7	5,300	△24.3	5,700	△23.2	3,800	△22.1	355.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2021年3月期3Q	11,086,400株	2020年3月期	11,086,400株
2021年3月期3Q	394,513株	2020年3月期	393,570株
2021年3月期3Q	10,692,414株	2020年3月期3Q	10,682,305株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による急激な減速に始まり、以降経済活動や社会活動の制限緩和・活動再開により回復の兆しが見えてきていたものの、感染拡大の第3波が到来したことにより、雇用・所得環境、設備投資、輸出、個人消費、インバウンド需要など多くの面において状況が再び悪化し、また先行きの見通しが非常に難しい局面となりました。

このような状況の中で、プラスチック製品・食品関連業界向けの成形機等や、IT及びデジタル関連機器製造会社向けの電子部品製造関連設備等の売上が減少したため、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前第3四半期連結累計期間と比べて186億47百万円減少の988億82百万円（前年同期比15.9%減）となりました。また、営業利益は8億57百万円減少の40億30百万円（前年同期比17.5%減）、経常利益は7億66百万円減少の45億78百万円（前年同期比14.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億60百万円減少の33億55百万円（前年同期比7.2%減）となりました。

報告セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

プラント・エネルギー事業

車載用リチウムイオン電池製造設備や各種プラント用設備等の大型案件が減少したことから、売上高は7億50百万円減少の306億11百万円（前年同期比2.4%減）となりましたが、粗利率が向上したため、セグメント利益（営業利益）は4億14百万円増加の10億64百万円（前年同期比63.8%増）となりました。

産業機械事業

プラスチック製品・食品関連業界向けの成形機及び周辺機器、自動加工機等の売上が大幅に減少したため、売上高は55億52百万円減少の115億88百万円（前年同期比32.4%減）、セグメント損益（営業損益）は3億91百万円減少の1億31百万円の損失となりました。

エレクトロニクス事業

IT及びデジタル関連機器製造会社向けの電子部品製造関連設備等の販売が減少したため、売上高は82億91百万円減少の236億28百万円（前年同期比26.0%減）、セグメント利益（営業利益）は3億81百万円減少の14億90百万円（前年同期比20.4%減）となりました。

自動車事業

自動車関連業界向けの自動組立ライン、塗装ライン、車載電子部品製造関連設備等の需要が少なかったため、売上高は34億76百万円減少の216億7百万円（前年同期比13.9%減）、セグメント利益（営業利益）は3億56百万円減少の5億76百万円（前年同期比38.2%減）となりました。

ヘルスケア事業

錠剤印刷検査装置やパッケージング用機器・装置等の売上が増加したため、売上高は6億48百万円増加の79億26百万円（前年同期比8.9%増）、セグメント利益（営業利益）は83百万円増加の8億48百万円（前年同期比10.9%増）となりました。

航空事業

航空機地上支援機材及び空港施設関連機器等の売上が大幅に減少したため、売上高は12億82百万円減少の33億24百万円（前年同期比27.8%減）、セグメント利益（営業利益）は84百万円減少の2億96百万円（前年同期比22.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ、6億11百万円減少の1,108億75百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加があったものの、売上債権の減少があったことによるものであります。

負債合計は、36億91百万円減少の593億48百万円となりました。これは主に、プラント関連の前受金の増加があったものの、支払債務や借入金の減少があったことによるものであります。

純資産合計は、30億79百万円増加の515億26百万円となりました。これは主に、配当金の支払いがあったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益33億55百万円の計上があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、2020年11月4日に公表した内容に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,015	27,766
受取手形及び売掛金	39,255	31,881
電子記録債権	3,489	2,776
商品及び製品	11,180	13,604
仕掛品	1,361	1,255
原材料及び貯蔵品	534	530
前渡金	12,159	11,626
その他	5,142	5,486
貸倒引当金	△104	△109
流動資産合計	97,033	94,818
固定資産		
有形固定資産	3,560	3,325
無形固定資産	693	1,077
投資その他の資産		
投資有価証券	7,605	9,063
退職給付に係る資産	1,130	1,121
繰延税金資産	435	517
その他	1,236	1,139
貸倒引当金	△208	△188
投資その他の資産合計	10,198	11,653
固定資産合計	14,453	16,056
資産合計	111,486	110,875
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	34,057	32,472
短期借入金	7,427	3,849
未払法人税等	1,289	492
前受金	15,941	18,201
引当金	1,888	1,209
その他	1,421	1,411
流動負債合計	62,025	57,637
固定負債		
長期借入金	75	—
繰延税金負債	141	960
引当金	26	31
退職給付に係る負債	376	404
その他	395	315
固定負債合計	1,014	1,711
負債合計	63,040	59,348

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,105	5,105
資本剰余金	3,788	3,788
利益剰余金	39,071	41,037
自己株式	△890	△894
株主資本合計	47,074	49,036
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,316	2,484
繰延ヘッジ損益	△85	△23
為替換算調整勘定	△61	△210
退職給付に係る調整累計額	101	117
その他の包括利益累計額合計	1,270	2,367
新株予約権	78	100
非支配株主持分	22	21
純資産合計	48,446	51,526
負債純資産合計	111,486	110,875

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	117,530	98,882
売上原価	100,145	83,423
売上総利益	17,385	15,459
販売費及び一般管理費	12,496	11,428
営業利益	4,888	4,030
営業外収益		
受取利息	66	71
受取配当金	170	168
仕入割引	132	146
持分法による投資利益	109	18
為替差益	—	22
補助金収入	84	169
その他	71	76
営業外収益合計	634	673
営業外費用		
支払利息	42	32
売上割引	2	0
支払手数料	63	56
為替差損	6	—
コミットメントフィー	5	25
その他	58	10
営業外費用合計	177	125
経常利益	5,345	4,578
特別利益		
固定資産売却益	4	—
会員権売却益	5	5
投資有価証券売却益	0	326
特別利益合計	10	331
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	1	—
投資有価証券売却損	1	62
投資有価証券評価損	1	—
特別損失合計	3	62
税金等調整前四半期純利益	5,351	4,847
法人税、住民税及び事業税	1,491	1,306
法人税等調整額	241	186
法人税等合計	1,732	1,492
四半期純利益	3,619	3,354
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	3	△1
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,615	3,355

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	3,619	3,354
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	306	1,167
繰延ヘッジ損益	△28	61
為替換算調整勘定	△263	△148
退職給付に係る調整額	6	15
その他の包括利益合計	21	1,097
四半期包括利益	3,640	4,451
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,637	4,452
非支配株主に係る四半期包括利益	3	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注3)
	プラント・ エネルギー 事業	産業機械 事業	エレクトロ ニクス 事業	自動車事業	ヘルスケア 事業	航空事業	計				
売上高											
外部顧客への売上高	31,361	17,141	31,920	25,083	7,278	4,607	117,392	137	117,530	—	117,530
セグメント間の内部 売上高又は振替高	363	591	379	538	62	—	1,934	—	1,934	△1,934	—
計	31,725	17,732	32,299	25,621	7,340	4,607	119,327	137	119,464	△1,934	117,530
セグメント利益又 は損失(△)	649	260	1,871	932	765	381	4,861	△4	4,857	31	4,888

注1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械・器具の賃貸、保険代理業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額31百万円には、セグメント間取引消去66百万円、たな卸資産の調整額△29百万円及びその他の調整額△5百万円が含まれております。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注3)
	プラント・ エネルギー 事業	産業機械 事業	エレクトロ ニクス 事業	自動車事業	ヘルスケア 事業	航空事業	計				
売上高											
外部顧客への売上高	30,611	11,588	23,628	21,607	7,926	3,324	98,687	195	98,882	—	98,882
セグメント間の内部 売上高又は振替高	98	433	808	291	21	—	1,654	20	1,675	△1,675	—
計	30,709	12,022	24,436	21,898	7,948	3,324	100,341	216	100,558	△1,675	98,882
セグメント利益又 は損失(△)	1,064	△131	1,490	576	848	296	4,144	△7	4,137	△106	4,030

注1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械・器具の賃貸、保険代理業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△106百万円には、セグメント間取引消去2百万円、たな卸資産の調整額△108百万円及びその他の調整額0百万円が含まれております。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの名称を従来の「ファーマ事業」から「ヘルスケア事業」に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報についても、同様に名称を変更して記載しております。